

# 鎌倉交響楽団

## '96ニューイヤークンサート



In Mendelssohns Erinnerung



Bei Schinherl-Bänen



Bei Zitterung von Beethoven's Hoff.



Bei Instrumentierung des Volksliedes als Wiener Wig.

マーラーの百面相(T.ツァシェ)から

日時／1月27日(土) 午後2時開演

会場／鎌倉芸術館

後援／鎌倉市教育委員会

## ◎プログラム◎

チャイコフスキー「エフゲニー・オネーギン」よりポロネーズ  
マーラー 歌曲集「子供の不思議な角笛」より アルト独唱／木村圭子

♪誰がこの歌を作ったのか？

♪ラインの小伝説

♪不幸なときのなぐさめ

♪この世の生活

♪トランペットが美しくひびくところ

♪高さ知性をたたえて

..... ◇ 休 憩 ◇ .....

1分間指揮者コーナー 曲目「？」

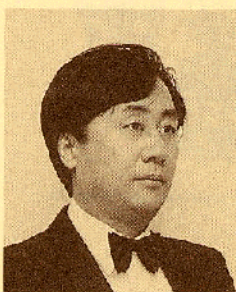
シューマン 交響曲第1番変ロ長調「春」

### 出演者プロフィール



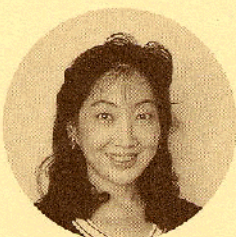
アルト：木村圭子

桐朋学園大学卒業。東京芸術大学大学院修了。84年及び85年度芸大定期ソリスト。89年「魔笛」で二期会オペラデビュー後、二期会創立40周年記念公演「春琴抄」、同「フィガロの結婚」「トロヴァトーレ」「カルメン」に出演。「NHKニューイヤーオペラコンサート」「題名のない音楽会」など放送でも活躍。93年のリサイタルが文化庁芸術祭参加公演に選ばれる。奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。平成4年度文化庁在外研修員として、オーストリア、イタリアに留学。現在二期会会員、日本オペラ協会会員、東京芸術大学講師。



指揮：古谷誠一（鎌倉交響楽団常任指揮者）

東京大学文学部卒。在学中から指揮を三石精一氏に師事。卒業後、桐朋学園音大で指揮を秋山和慶、堤俊作各氏に師事。モーツァルトの「魔笛」公演を指揮してデビュー、長門美保歌劇団での「チャルダッシュの女王」、日本オペレッタ協会での「マリツァ伯爵夫人」等、日本で演奏されることの少なかったオペレッタの数々のほか、入野義朗の「綾の鼓」など現代日本オペラも数多く手がける。最近では日本バレエ協会との公演、東宝ミュージカルの指揮など活動の場を広げる一方、ナゴヤシティ管弦楽団常任指揮者として活躍。名古屋芸術大学助教授としてオーケストラ、オペラの指導にもあたっている。



司会：永井邦子

武蔵野音楽大学短期大学部卒業。NHK横浜放送局・ラジオ日本でアシスタント・キャスターを務める。その他神奈川フィルハーモニー管弦楽団・群馬交響楽団・鎌倉交響楽団などのプロ・アマのオーケストラの司会、また各種コンサート、シンポジウム等の司会を務めている。

# 曲目紹介

## ■チャイコフスキー 「エフゲニー・オネーギン」よりポロネーズ

「エフゲニー・オネーギン」はチャイコフスキーがプーシキンの小説を基にシロフスキーと共に台本を作った3幕のオペラです。ストーリーは、青年貴族オネーギンがとある田舎で彼に寄せられた恋をはねつけたことに始まります。その後美しく成長したその女性に今度はオネーギンが求愛することになりますが逆に彼が恋に破れるまでを、親友レンスキーとの些細ないざこざに端を発した決闘とレンスキーの死を挟んで展開します。このポロネーズは悲劇的なオペラの劇中、舞踏会の場面で演奏されるとても華やかな曲です。

チャイコフスキーの曲は親しみやすく、CMやテーマ曲によく使われているので、題名は知らなくても耳にしている方が多いと思いますが、この曲もきっとそんな一曲です。（石井 尚）

## ■マーラー 歌曲集「子供の不思議な角笛」より

マーラーの交響曲は生前、異常に長い演奏時間が費やされるだけで、陳腐でオリジナリティが乏しいと非難されました。今日の人気ぶりからは考えられないことです。

1860年にボヘミアの片田舎で生まれたマーラーの幼年時代は、横暴な父、やさしい母、豊かな自然と民謡（200曲覚えたという）の体験、愛する弟の死、兵士たちとの出会いに特徴づけられます。マーラーの音楽の才能にいち早く気付いた父親は1875年に、ウィーン楽友協会付属音楽院に入学させます。マーラーは作曲賞で1位を取るなど優秀な成績で音楽院を卒業し、ウィーン大学でブルックナーの講義を受け、ウィーンの森で、カント、ショーペンハウアー、ゲーテ、シラー、ジャン・パウルなどを読みふけたといえます。音楽院時代から本格的に作曲を始めますが、作曲は指揮者としての仕事の合間を縫って行われました。

詩集「子供の不思議な角笛」に基づいた12曲の歌曲は1891年から、ウィーン宮廷歌劇場の監督に就任する1897年の間に作曲されました。今回演奏されるのはそのうちの6曲です。「トランペットが美しくひびくところ」は、幼年時代に近くにあった兵舎から聞こえる合図のトランペットや集合整列を号令する太鼓の響き、そして行進する兵士たちの姿から受けた強い印象によるものとされています。

マーラーの創造力は、歌曲と交響曲という二つの異なる方向を持つジャンルに注がれていますが、両者は、マーラーの内面にひそむ根本的特質（素朴で信心深く、一方で知性豊かで批判力に富むインテリである）に密接に関わりがあるといわれます。（佐藤 仁樹）

## ■シューマン 交響曲第1番変ロ長調「春」

シューマンは初期ドイツロマン派の巨匠で、古い形式にとらわれない作曲家でした。この曲はシューマンがクララと結婚した翌年に作曲されています。クララの父でありシューマンのピアノの師でもあるウィーク先生の猛反対にあいながら、それを乗り越えて結婚したのは、シューマンが30歳の時でした。ピアニストを目指しながらうまく行かず、クララとの結婚にも反対され続けた20代には主にピアノ曲を作曲してきたシューマンでしたが、結婚を機に一転して歌曲をはじめ室内楽や交響曲を手がけるようになりました。この大作のスケッチをたったの4日間で書いてしまったと言うエピソードが、当時の彼の溢れる創作意欲を物語っています。

シューマンはこの曲の各楽章に「春のはじめ」「たそがれ」「楽しい遊び」「春たけなわ」と標題を付けていたので「春の交響曲」と呼ばれるようになりました。新婚ほやほやの彼の幸福な気分を映すように躍動感にあふれたものとなっています。

ですからこの曲は、まだ結婚されていない方は好きな人を想い、結婚したばかりの方は現在の気分を曲の中に見い出し、結婚して年数のたっている方には昔を思い出しながら聴いていただきたいと思います。この曲の初演はライブツィヒのゲバントハウスでメンデルスゾーンの指揮で行われ、好評を博したそうです。（石井 尚）

□鎌倉室内楽演奏会 2月25日(日)午後2時開演 鎌倉中央公民館 入場無料

□第67回定期演奏会 6月2日(日)午後2時開演 鎌倉芸術館 全自由席1000円 近日発売!

### 西洋菓子

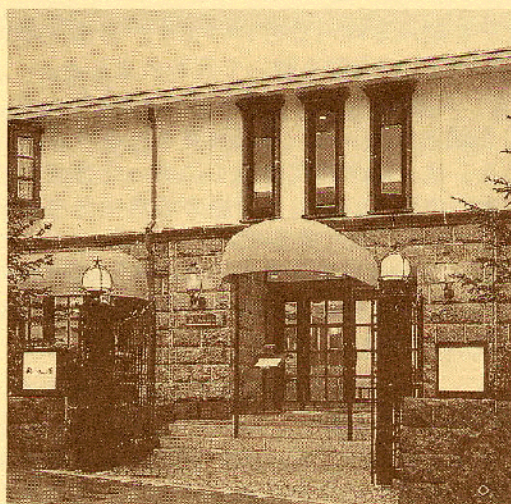
心をこめた手づくり菓子、歐林洞西洋菓子コーナー。  
ヨ々のお菓子、贈答菓子もご用意いたしております。

### デザート茶房

デザート菓子と紅茶、香り高いコーヒーでやさしい  
ひと時をお過ごしいただくティー・サロン。  
季節の料理菓子（デリカ）もご用意いたしました。

### 欧林洞サロン

趣味の会、記念会、おさらい会、ご結婚披露パーティー、ご法事  
等のお集まりにご利用いただいております。  
欧林洞主催の定期サロン音楽会、小さな鎌倉音楽祭の催し会場に  
もなっております。



## 鎌倉 歐林洞

営業時間 10:00am ~ 7:00pm (月曜日・定休)  
(駐車場10台可)

神奈川県鎌倉市雪ノ下2-12-18

TEL 0467-23-8838

県立近代美術館別館右前